

**\* 大きな数字を読むときは、一、十、百、千のまとまりで、『4けたごとに区切る』と読みやすくなります。**

- 1 次の数は上から順に、ブラジル、アメリカ、世界の人口です。  
読み方を漢字（例 三十七億五百四十万八千九十六）でかきましよう。

	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
	億				万							
ブラジル				1	9	1	9	0	8	5	9	8
アメリカ				3	0	3	8	2	4	6	4	6
世界			6	6	7	7	5	6	3	9	2	1

(1) ブラジルの人口 ( )

(2) アメリカの人口 ( )

(3) 世界の人口 ( )

- 2 つぎの数を数字でかきましよう。

(1) 十億 ( )

(2) 八千二百億 ( )

(3) 1億を4こ、1万を2600こ合わせた数 ( )

(4) 1000万を36こ集めた数 ( )

- 3 右の数について、答えましよう。

5 7 4 2 6 3 0 8 1 0 0 0 0

(1) 7は、何の <sup>くらい</sup>位の数字でしょう。 ( )

(2) 一兆の位の数字は、何でしょう。 ( )

(3) この数を読みましよう。 ( )

(4) この数の10倍の数をかきましよう。 ( )

1 次の数を漢字でかきましょう。

- |                |    |
|----------------|----|
| (1) 一億の10倍     | 答え |
| (2) 一億の1000倍   | 答え |
| (3) 千万の10倍     | 答え |
| (4) 千億の10倍     | 答え |
| (5) 一万の10000倍  | 答え |
| (6) 一兆の100倍    | 答え |
| (7) 一兆を10でわった数 | 答え |

2 次の( )に合うことばや数を下の□からえらんでかきましょう。

- (1) 整数を10倍するごとに、位は1つずつ( )。また、10でわるごとに、位は1つずつ( )。
- (2) 70億の10倍は、( )です。70億を10でわると、( )です。
- (3) 7兆は、7000億の( )です。
- (4) 7兆は、700億の( )です。
- (5) 7兆は、7億の( )です。
- (6) たし算の答えを( )、ひき算の答えを( )、かけ算の答えを( )といいます。

10倍, 100倍, 1000倍, 10000倍, 和, 積, 差,  
下がる, 上がる, かける, わる, 7億, 70億, 700億, 7000億

3 0から9までの10この数字をどれも1回ずつ使って、10けたの数をつくります。

- (1) いちばん大きい数をつくりましょう。 答え
- (2) 2番目に大きい数をつくりましょう。 答え
- (3) いちばん小さい数をつくりましょう。 答え

4 1万円札を100枚重ねたあつきは1cmです。20mのビルの高さまで積み重ねると、全部で何円になるでしょう。

式

答え

1 下の数は、日本が外国から買った食料品の金額と、スーパーマーケットの売上高です。2つの数の読み方を漢字でかきましょう。

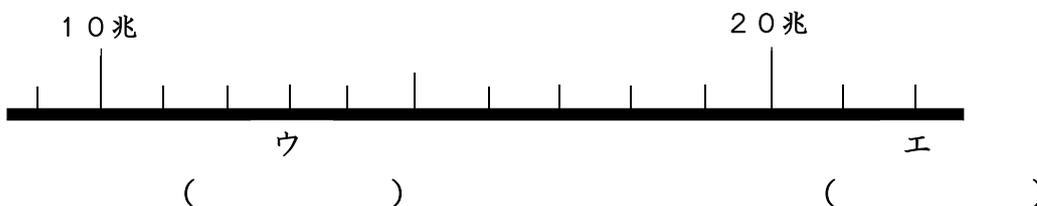
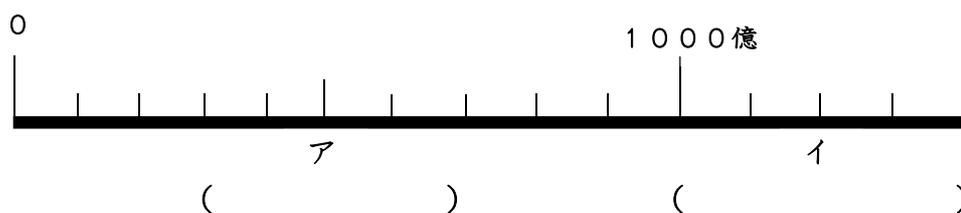
	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
	兆				億				万							
食料品の金額				4	9	7	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパーの売上高			1	2	7	3	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0

食料品の金額 ( )  
 スーパーの売上高 ( )

2 次の数を数字でかきましょう。

- (1) 三百六億四千二百九十五万 ( )  
 (2) 10億を5こ, 1億を8こ,  
 1万を7000こ合わせた数 ( )  
 (3) 10億の100倍の数 ( )  
 (4) 10兆より10小さい数 ( )  
 (5) 26億+15億 ( )  
 (6) 2億6000万+1億5000万 ( )

3 下の数直線で、ア、イ、ウ、エのめもりが表す数をかきましょう。



4 0から9までの10この数字をどれも1回ずつ使って, 10億に一番近い数をつくりましょう。

答え

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 215 \\ \times 351 \\ \hline \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 383 \\ \times 245 \\ \hline \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 852 \\ \times 459 \\ \hline \end{array}$$

**\*ここからの計算は、0に注意しましょう。**

(4)

$$\begin{array}{r} 324 \\ \times 503 \\ \hline \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 923 \\ \times 604 \\ \hline \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 653 \\ \times 903 \\ \hline \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} 330 \\ \times 505 \\ \hline \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r} 925 \\ \times 603 \\ \hline \end{array}$$

(9)

$$\begin{array}{r} 206 \\ \times 905 \\ \hline \end{array}$$

**\*終わりに0のある数のかけ算は、0をはぶいて計算し、そのかけ算の答え(積)の右に、はぶいた0の数だけ0をつけるなど、くふうして計算しましょう。**

(10)

$$\begin{array}{r} 234 \\ \times 50 \\ \hline \end{array}$$

(11)

$$\begin{array}{r} 940 \\ \times 250 \\ \hline \end{array}$$

(12)

$$\begin{array}{r} 840 \\ \times 500 \\ \hline \end{array}$$

**\*終わりに0のあるかけ算は、0をはぶいて計算し、積の右にはぶいた数だけ0をつけるなど、くふうして計算しましょう。**

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 4200 \\ \times 400 \\ \hline \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 2500 \\ \times 800 \\ \hline \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 360 \\ \times 7000 \\ \hline \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 7600 \\ \times 210 \\ \hline \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 540 \\ \times 3900 \\ \hline \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 370 \\ \times 6200 \\ \hline \end{array}$$

2 次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $140 \times 250$

(2)  $6000 \times 45$

(3)  $5000 \times 370$

$$\begin{array}{r} \times \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \times \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \times \\ \hline \end{array}$$

3 くふうして計算しましょう。

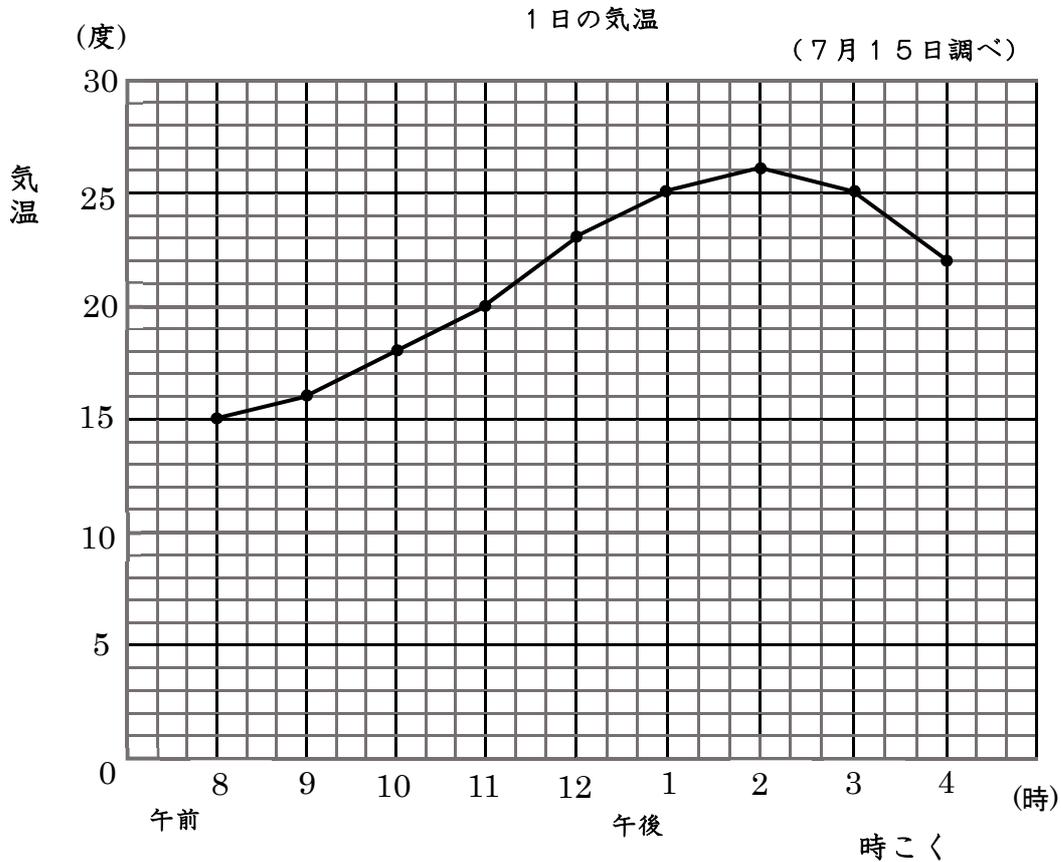
(1)  $200 \times 300 \times 400$

( )

(2)  $600 \times 200 \times 50$

( )

1 7月15日の1日の気温の変わり方を下のようなグラフに表しました。  
次の問題に答えましょう。



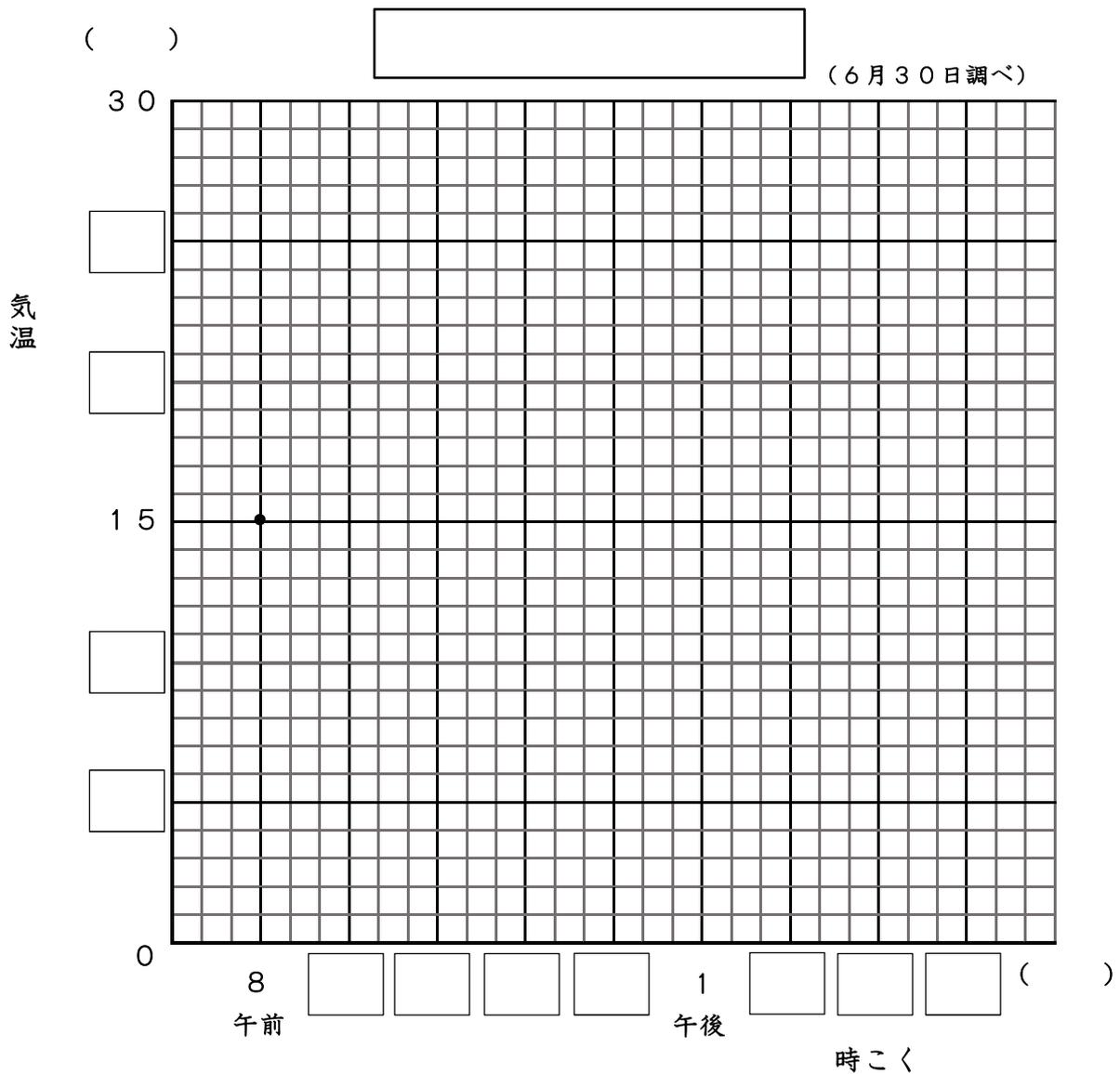
- (1) 上のように気温などが変わっていく  
ようすを表したグラフをなんといいますか。 ( )
- (2) 横じくは、何を表していますか。 ( )
- (3) たてじくは、何を表していますか。 ( )
- (4) 午前10時の気温は、何度ですか。 ( )
- (5) 気温が25度だった時こくを、全部  
かきなさい。 ( )
- (6) 気温が上がっているのは、午前8時  
から何時までの間ですか。 ( )
- (7) 1時間の間に気温が3度上がったのは、  
何時から何時の間ですか。 ( )

1 次の表は、6月30日の1日の気温の変わり方を調べたものです。  
これを折れ線グラフに表しなさい。

		1日の気温					(6月30日調べ)			
時こく(時)	午前8	9	10	11	12	午後1	2	3	4	
気温(度)	15	16	18	20	23	25	26	24	21	

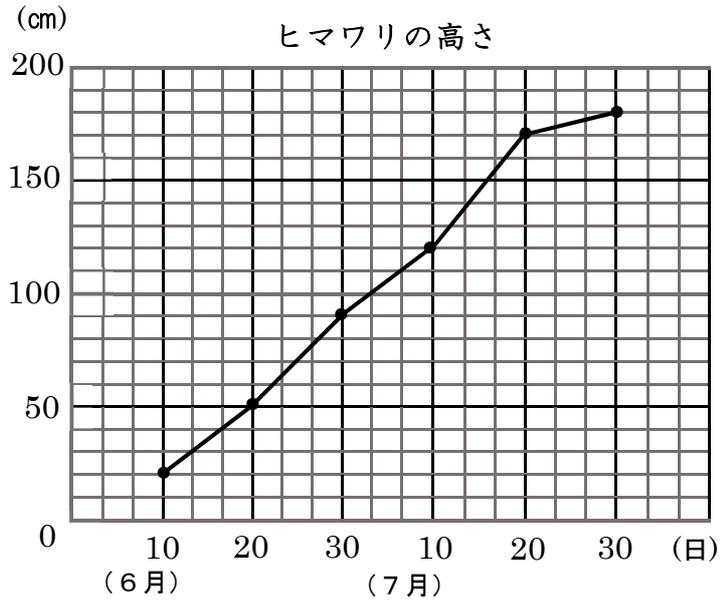
**折れ線グラフのかき方**

- ① 表題をかく。
- ② 横のじくに時こく、たてのじくに気温の目もりをつけて、<sup>たんい</sup>単位をかく。
- ③ それぞれの時こくの、気温を表す点をうつ。
- ④ 点を<sup>じゅん</sup>順に直線でつなぐ。



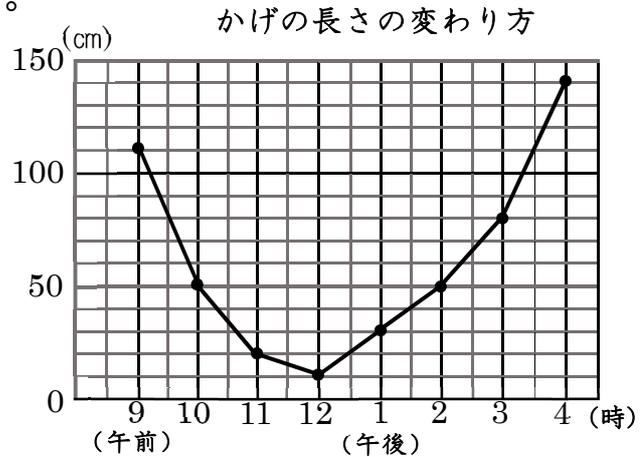
1 下の折れ線グラフは、ヒマワリの高さが変わっていくようすを表したものです。次の問題に答えましょう。

- (1) たてのじくの1めもりは、何 cm を表していますか。  
( )
- (2) 6月10日のヒマワリの高さは、何 cm ですか。  
( )
- (3) 7月10日のヒマワリの高さは、何 cm ですか。  
( )
- (4) ヒマワリの高さがいちばんのびたのは、何月何日と何月何日の間ですか。  
( )



2 次のグラフは、校庭にあるのぼりぼうのかげの長さの変わり方を表したものです。次の問題に答えましょう。

- (1) たてのじくの1めもりは、何 cm を表していますか。  
( )
- (2) 午前10時のかげの長さは、何 cm ですか。  
( )
- (3) のび方がいちばん大きかったのは、何時と何時の間ですか。  
( )



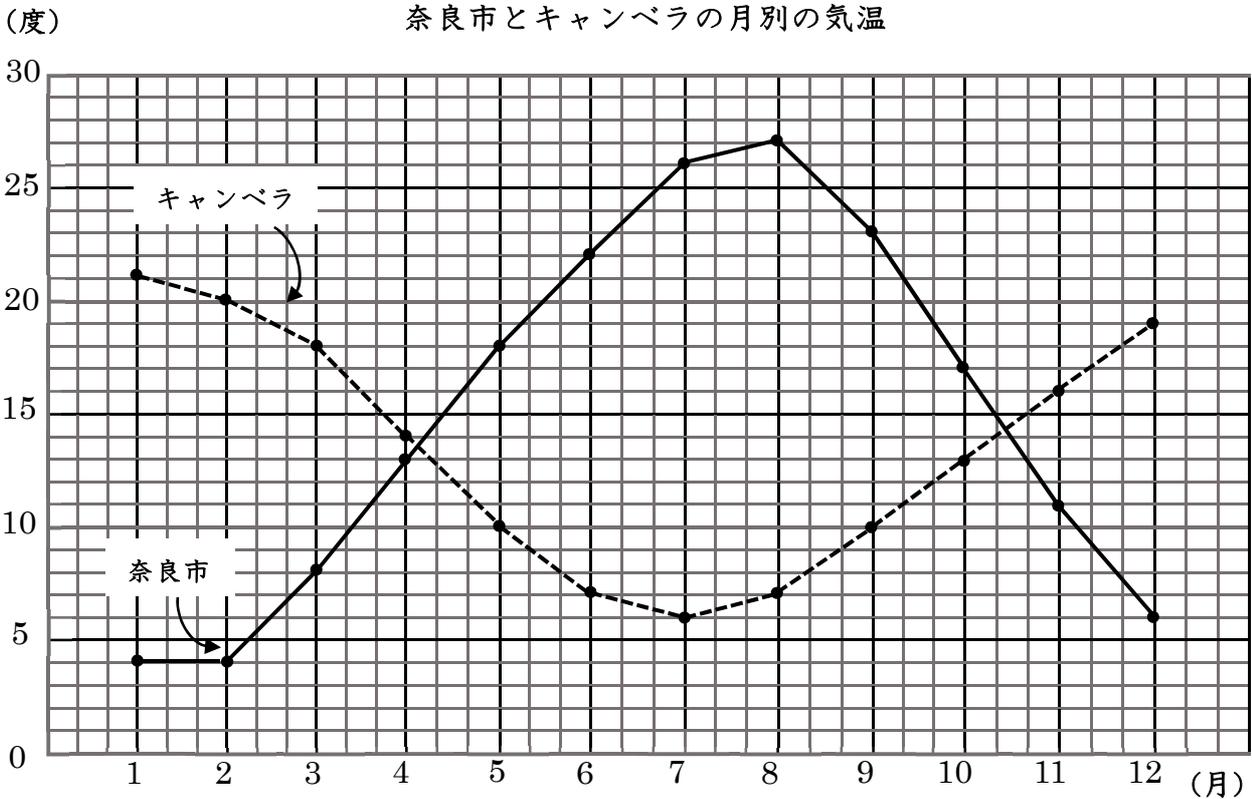
<※午前9時と午前10時の間は、かげが短くなっているのに、あてはまらない>

3 次の㊶から㊵のうち、折れ線グラフで表したほうがよいものは、どれでしょう。

- ㊶ クラスの人の好きな給食とその人数。
- ㊷ かぜをひいたときの2時間ごとの体温。
- ㊸ 毎年4月に調べた自分の身長の変わり方
- ㊹ 午前10時にはかった学校の色々な場所の気温

( )

1 下のグラフは、奈良市とオーストラリアの首都キャンベラの月別の気温を表したものです。奈良市とキャンベラの気温の変わり方について、次の問題に答えましょう。



(1) 気温がいちばん高いのは、それぞれ何月で、何度ですか。  
また、いちばん高い気温のちがいは、何度ですか。

奈良市 ( 月, 度) キャンベラ ( 月, 度)  
いちばん高い気温のちがい ( 度)

(2) 気温がいちばん低いのは、それぞれ何月で、何度ですか。  
また、いちばん低い気温のちがいは、何度ですか。

奈良市 ( 月, 度) キャンベラ ( 月, 度)  
いちばん低い気温のちがい ( 度)

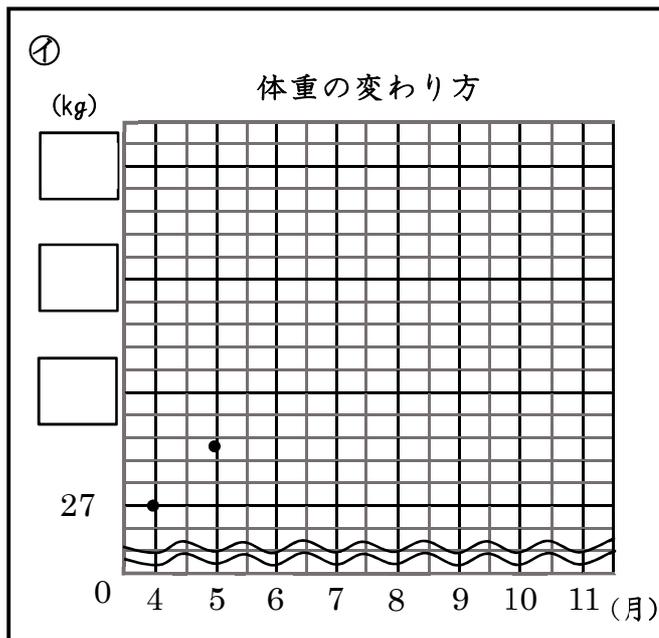
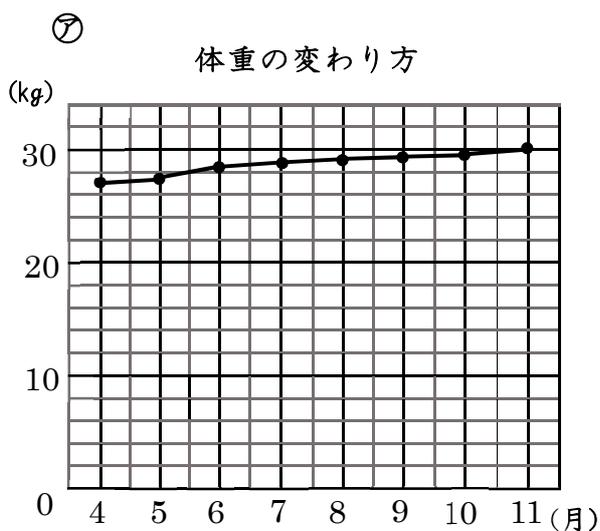
(3) 奈良市とキャンベラの気温の差が、いちばん大きいのは、何月と何月ですか。また、何度ちがいますか。

気温の差が、いちばん大きい月 ( 月 と 月)  
気温の差 ( 度)

1 次の表は、りょうたさんの体重の変わり方を表したものです。これをもとに、グラフをかいたところ、㊦のようになりました。下の問題に、答えましょう。

体重の変わり方

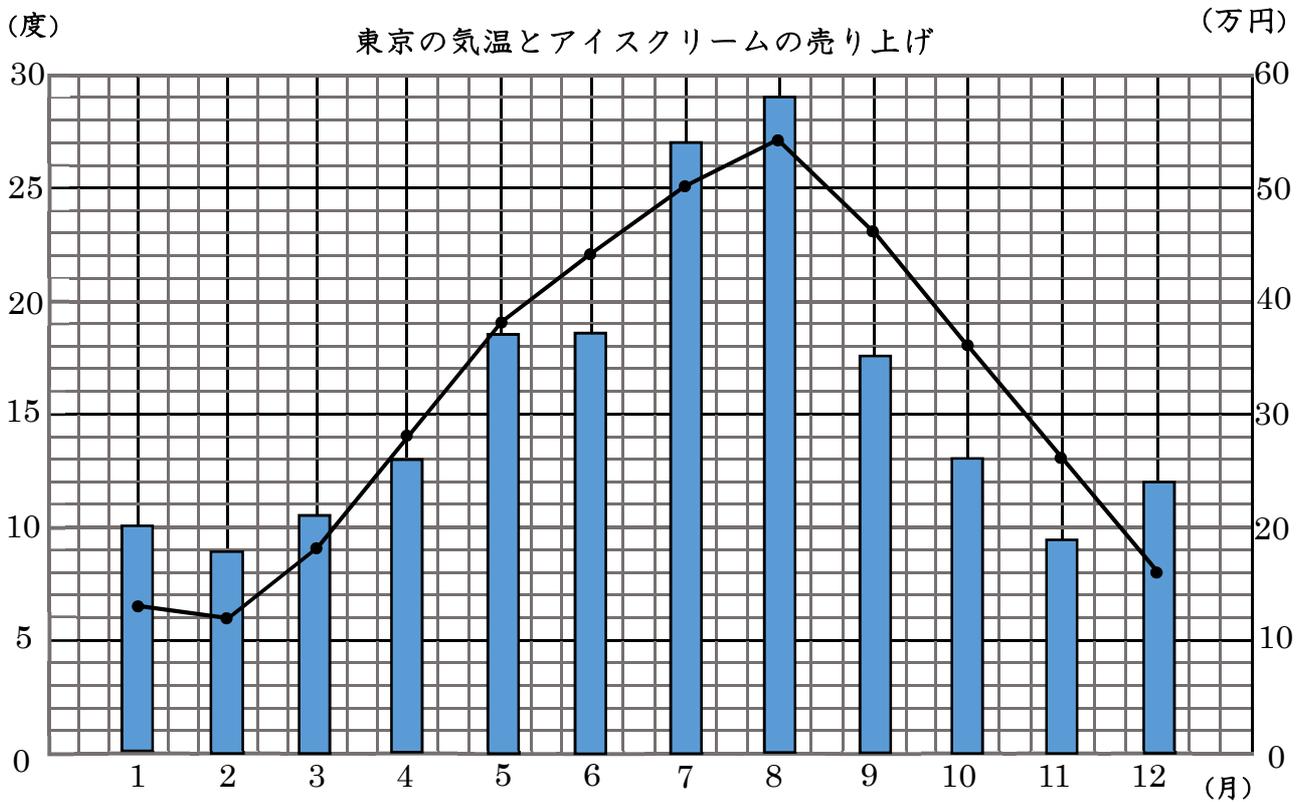
月	4	5	6	7	8	9	10	11
体重 (kg)	27	27.5	28.4	28.7	29	29.2	29.5	30



- (1) 体重の変わり方がよくわかるように、 にあてはまる数を入れ、㊧のグラフ用紙にかきなおしましょう。
- (2) 体重のふえ方がいちばん大きいのは、何月から何月の間ですか。  
( )
- (3) 体重のふえ方がいちばん小さいのは、何月から何月の間ですか。  
( )
- (4) ㊦と㊧のグラフは、どちらも同じ体重の変わり方を表したグラフです。どちらのグラフのほうがわかりやすいですか。下の( )の中のことばのうち、あてはまるほうに○をつけなさい。

たてのじくの1めもりは、㊦が2kg，㊧が0.2kgなので、(㊦，㊧)のグラフのほうが、1めもりが表す大きさが(大きく・小さく)なるため、グラフの線のかたむきが(急に・ゆるやかに)なり、変わり方がよくわかります。

- 1 次のグラフは、東京<sup>とうきょう</sup>の気温の変わり方を折れ線グラフに、ある店のアイスクリームの売り上げをばうグラフに、表したものです。  
2つのグラフをみて、次の問題に答えましょう。



- (1) 気温がいちばん低いのは、何月で何度ですか。また、気温がいちばん高いのは、何月で何度ですか。  
 いちばん低い気温 ( )  
 いちばん高い気温 ( )
- (2) アイスクリームの売り上げがいちばん少ないのは、何月で何万円ですか。  
 アイスクリームの売り上げがいちばん多いのは、何月で何万円ですか。  
 いちばん少ない売り上げ ( )  
 いちばん多い売り上げ ( )
- (3) 気温の変わり方と売り上げには、どのような関係があるといえますか。  
 自分の考えをかきましょう。

1  にあてはまる数やことばをかきましょう。

○  $3 \overline{)72}$  の計算のしかた

$$\begin{array}{r} 24 \\ 3 \overline{)72} \\ \underline{6} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

7 ÷  で、2をたてる。

3に  をかけて6。

7から6を  1。2を  。

÷  で、4をたてる。

3に  をかけて12。12から  をひいて0。

2 つぎの計算をしましょう。

①

$$2 \overline{)76}$$

②

$$3 \overline{)57}$$

③

$$5 \overline{)70}$$

④

$$3 \overline{)63}$$

⑤

$$4 \overline{)96}$$

⑥

$$6 \overline{)84}$$

1 43 ÷ 3の筆算の答えのたしかめをします。

にあてはまる数やことばをかきましょう。

$$\begin{array}{r}
 14 \\
 3 \overline{) 43} \\
 \underline{3} \\
 13 \\
 \underline{12} \\
 1
 \end{array}$$

$3 \times 14 + \square = 43$   
 わる数 ×  + あまり = わられる数

2 つぎの計算をし、答えのたしかめも  
 しまししょう。

①

$$5 \overline{) 80}$$

たしかめ

$$\square \times \square = 80$$

②

$$4 \overline{) 63}$$

たしかめ

$$\square \times \square + \square = 63$$









1 商が3けたになるのは、□にどんな数をあてはめたときですか。

$$\square \overline{) 345}$$

□にあてはまる数を全部かきましょう。

答え

2 商が2けたになるのは、□にどんな数をあてはめたときですか。

$$3 \overline{) \square 56}$$

答え

3 256まいの色紙を、4人で同じ数ずつ分けます。1人分は、何まいになりますか。

式

答え

4 たまごが279ことれました。これを6こずつパックに入れていきます。6こ入りのパックは、何パックできて、何こあまるでしょう。

式

答え

5 1年間は、何週間と何日でしょう。1年間の日数を365日として、もとめましょう。

1週間は、7日間だから・・・

式

答え

6 ひかるさんは、95ページの本を読んでいます。1日に、8ページずつ読むとすると、読み終わるのに何日かかりますか。

式

答え



- 1 次の計算の答えを下の表からみつけ、( )の中の文字をかきましよう。  
 ①  $52 \div 3$  (よ)    ②  $48 \div 4$  (た)    ③  $69 \div 3$  (で)    ④  $56 \div 4$  (も)  
 ⑤  $65 \div 2$  (ま)    ⑥  $80 \div 6$  (と)    ⑦  $88 \div 7$  (て)    ⑧  $98 \div 5$  (く)  
 ⑨  $75 \div 5$  (き)    ⑩  $67 \div 4$  (し)

13 あまり2	12 あまり4	14	17 あまり1	19 あまり3	23	15	32 あまり1	16 あまり3	12
			よ						

2 暗算でましよう。

①  $52 \div 3$  の答え

- ①  $48 \div 4$  ( )    ②  $39 \div 3$  ( )  
 ③  $60 \div 5$  ( )    ④  $91 \div 7$  ( )  
 ⑤  $72 \div 3$  ( )    ⑥  $90 \div 9$  ( )

3 筆算でましよう。

- ①  $735 \div 3$     ②  $738 \div 6$     ③  $763 \div 7$     ④  $846 \div 8$

$$3 \overline{)735}$$

$$6 \overline{)738}$$

$$7 \overline{)763}$$

$$8 \overline{)846}$$

- ⑤  $168 \div 3$     ⑥  $864 \div 9$     ⑦  $468 \div 6$     ⑧  $151 \div 2$

$$3 \overline{)168}$$

$$9 \overline{)864}$$

$$6 \overline{)468}$$

$$2 \overline{)151}$$

- ⑨  $459 \div 7$     ⑩  $700 \div 8$     ⑪  $214 \div 7$     ⑫  $451 \div 5$

$$7 \overline{)459}$$

$$8 \overline{)700}$$

$$7 \overline{)214}$$

$$5 \overline{)451}$$

1 角について、( )の中に角度を書きましょう。

(1) 角の大きさの単位に「度 (°)」があります。1°は、直角を ( )等分した1つ分の大きさです。

(2) 直角は、( )です。

半回転の角度は、2直角で ( )です。

1回転の角度は、4直角で ( )です。

2 分度器を使って、次の大きさの角をかきましょう。

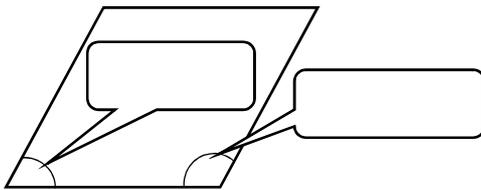
(1) 30°

(2) 120°

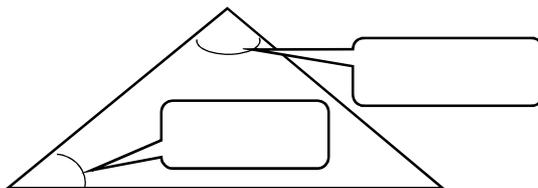


3 次の角の大きさを分度器ではかりましょう。

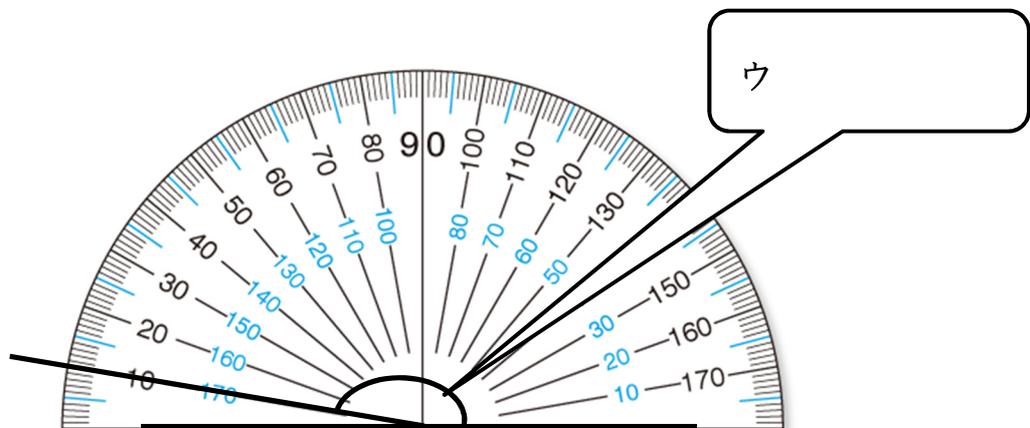
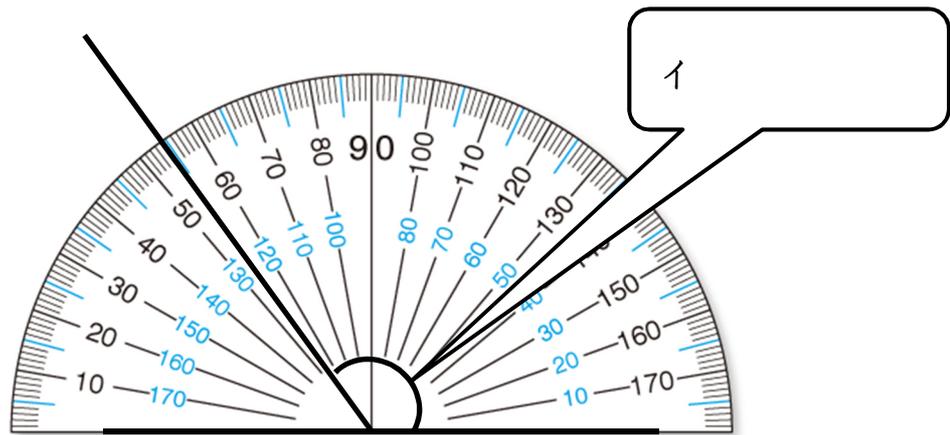
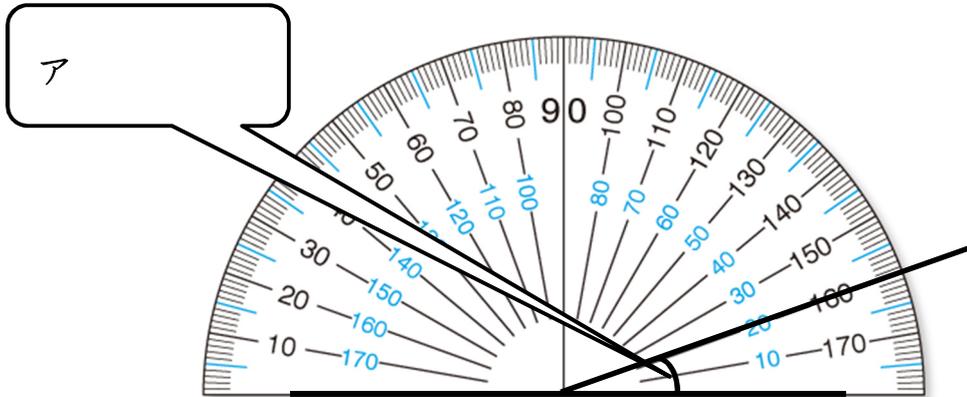
(1)



(2)



1 角の大きさは、何度ですか。



1 分度器を使って、次の角をかきましょう。

(1)  $70^\circ$

(2)  $35^\circ$



(3)  $105^\circ$



(4)  $180^\circ$



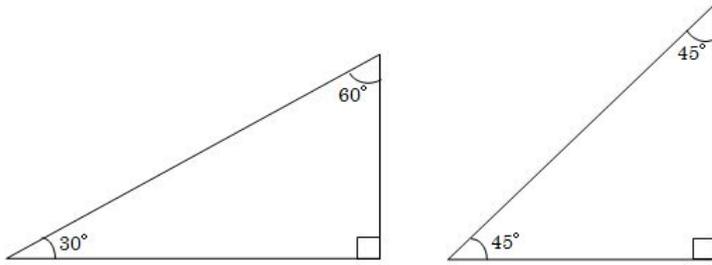
(5)  $270^\circ$



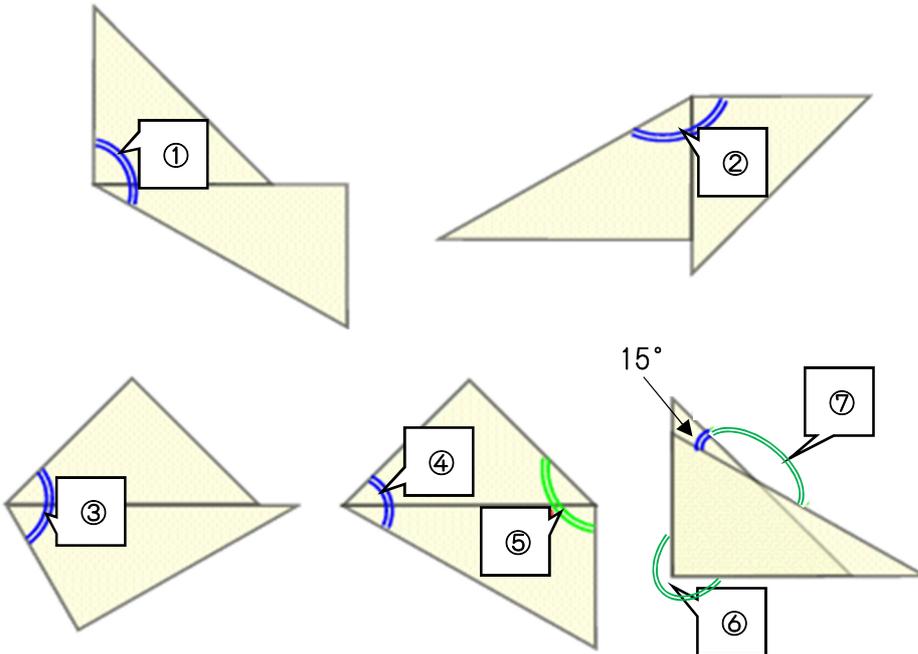
(6)  $300^\circ$



1 三角じょうぎ2まいを使ってできる角①～⑦の大きさを求めましょう。



左の三角じょうぎの角の大きさを参考さんこうにしましょう。

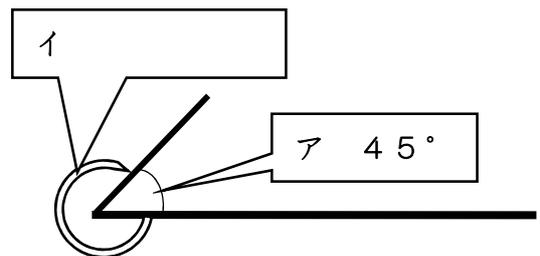


- ① 式
- ② 式
- ③ 式
- ④ 式
- ⑤ 式
- ⑥ 式
- ⑦ 式

- 答え

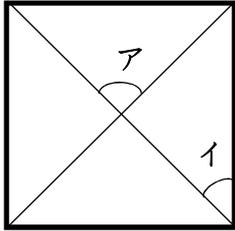
2 右の図で アの角の大きさは、 $45^\circ$  です。イの角の大きさは、何度でしょう。計算で求めましょう。

式



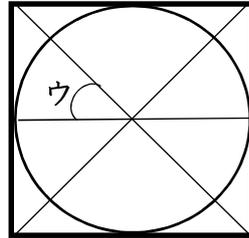
答え

1 左の図の四角形は正方形です。右の図は左の正方形の中に円をかいたものです。ア, イ, ウの角の大きさは, 何度でしょう。



ア

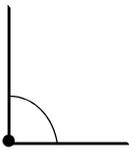
イ



ウ

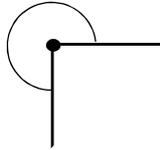
2 次の角の大きさは, 直角のいくつぶんでしょう。

(1)



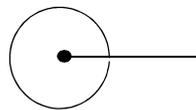
( )

(2)



( )

(3)



( )

(4)



( )

3 時計の文字盤もじばんを思いうかべて考えましょう。次の時刻の時, 長い針と短い針でできる角の大きさは, 何度になるでしょう。

(1) 3時 . . . . ( )

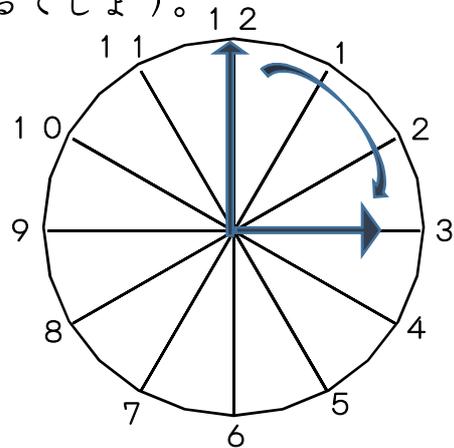
(2) 1時 . . . . ( )

(3) 4時 . . . . ( )

(4) 5時 . . . . ( )

(5) 6時 . . . . ( )

(6) 1分は, 何度でしょう。  
( )

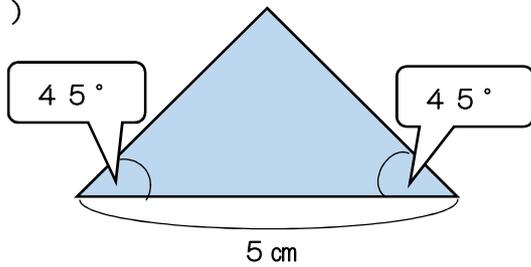


4 どこかの角が $120^\circ$ の三角形と, どこかの角が $120^\circ$ の四角形をかきましょう。

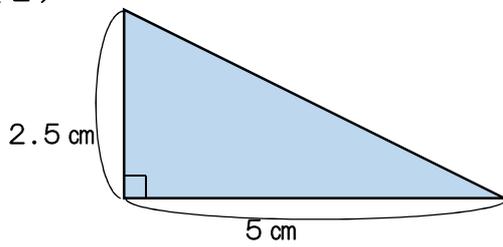


1 次の(1)から(5)までの三角形を、右の□の中にかきましょう。

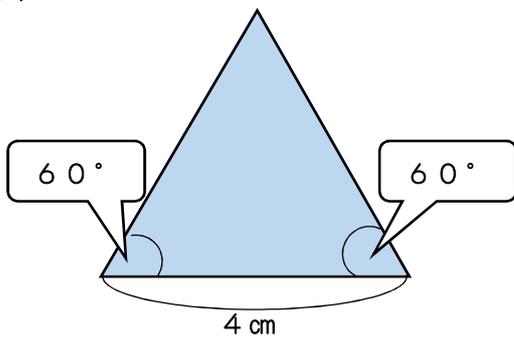
(1)



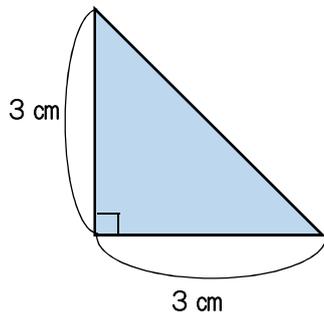
(2)



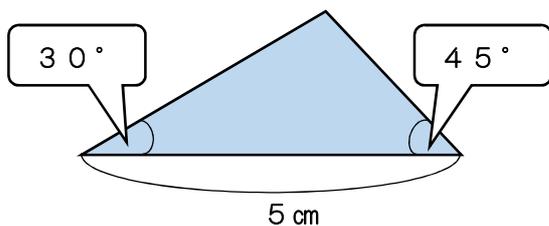
(3)



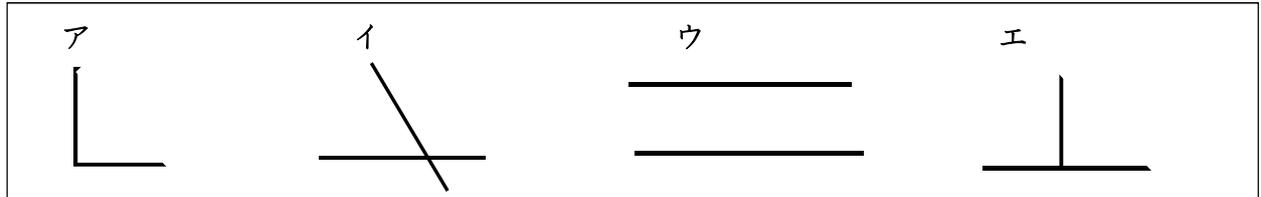
(4)



(5)



1 下のア～エの中で直角なのは、どれですか。○をつけましょう。



2 垂直と平行についてまとめています。( )の中に、下の□の中から言葉を選んで書きましょう。

- 2本の直線が交わってできる角が、( )のとき、2本の直線は、垂直であるといいます。
- 1本の直線に( )な2本の直線は、平行であるといいます。平行な直線は、( )。
- 平行な2本の直線のはばは、どこをはかっても( )。

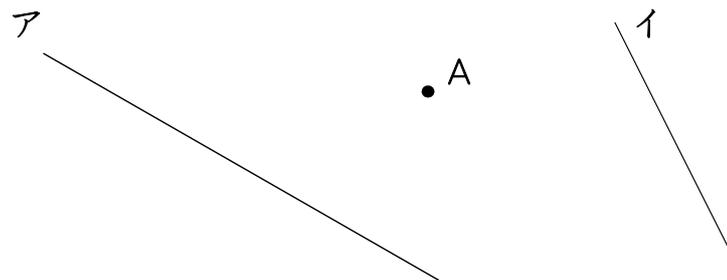
水平 直角 垂直 平行 交わる  
 のばしていくと交わる ちがっている  
 どこまでのばしても交わらない 等しい

3 1組の三角じょうぎを使って、次の直線をかきましょう。

① 点Aを通過して、直線アに垂直な直線

② 点Aを通過して、直線アに平行な直線

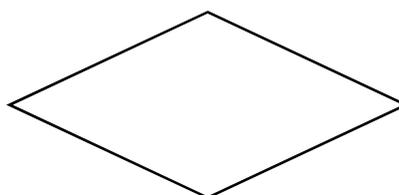
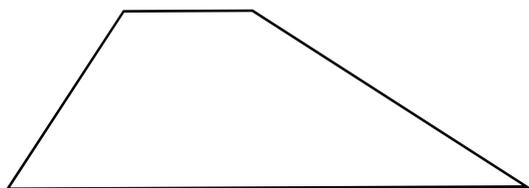
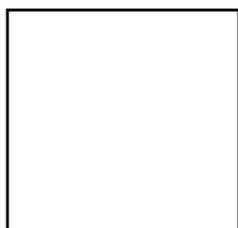
4 下の図で、点Aを通過して、直線アに垂直な直線をかきましょう。  
 また、点Aを通過して、直線イに平行な直線をかきましょう。



1 下の文は、四角形を説明しています。なんという四角形でしょう。

- かどがみんな直角になっている四角形を( )とといいます。
- 向かい合った1組の辺が平行な四角形を( )とといいます。
- 向かい合った2組の辺が平行な四角形を( )とといいます。
- 辺の長さがみんな等しい四角形を ( )とといいます。
- かどがみんな直角で、  
辺の長さがみんな等しい四角形を( )とといいます。

2 下の四角形に、対角線を引きましょう。そして、2本の対角線の長さや交わり方でわかったことについて、下の表のあてはまるところに○をつけましょう。

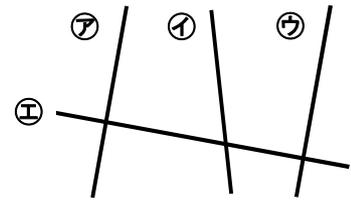


四角形		長方形	正方形	台形	平行四辺形	ひし形
2本の対角線の長さや交わり方						
2本の対角線の長さが等しい						
2本の対角線の交わり方	それぞれの対角線を2等分している					
	垂直である					

- 1 右の図で、<sup>すいちよく</sup>垂直な直線は どれとどれですか。  
また、平行な直線は どれとどれですか。

垂直な直線……

平行な直線……



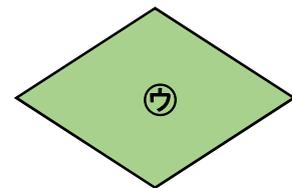
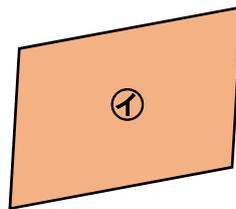
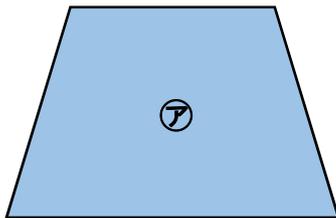
2本の直線が交わってできる角が直角のとき、この2本の直線は、

であるといいます。また、1本の直線に垂直な2本の

直線は、

であるといいます。

- 2 下の㉕から㉗の四角形は、何という名前でしょう。



㉕は、向かい合った1組の辺が平行なので、 です。

㉖は、向かい合った2組の辺が平行なので、 です。

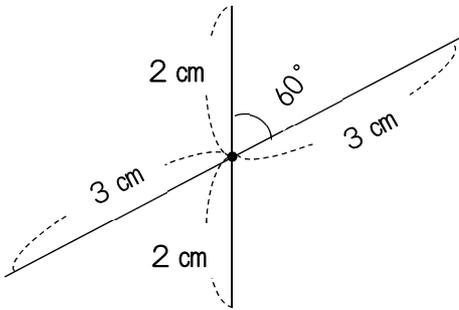
㉗は、4つの辺の長さがすべて等しいので、 です。

- 3 下の㉘から㉚の文で、正しいものをすべて<sup>えら</sup>選びましょう。

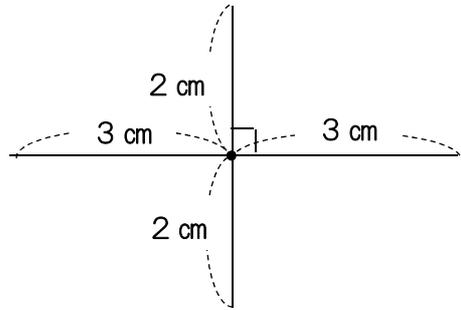
- ㉘ 平行四辺形の2本の対角線は、垂直になっている。
- ㉙ 台形の2本の対角線は、垂直になっている。
- ㉚ ひし形の2本の対角線は、垂直になっている。
- ㉛ 長方形の2本の対角線は、長さが等しく、垂直になっている。
- ㉜ 正方形の2本の対角線は、長さが等しく、垂直になっている。

1 下の図は、ある四角形の対角線です。それぞれの四角形の図をかきましょう。また、何という四角形か  にかきましょう。

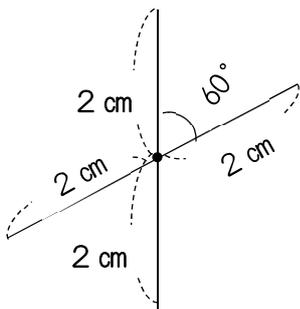
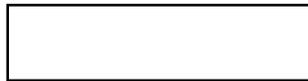
(1)



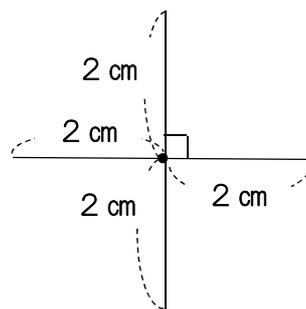
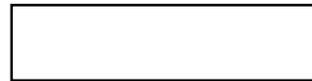
(2)



(3)

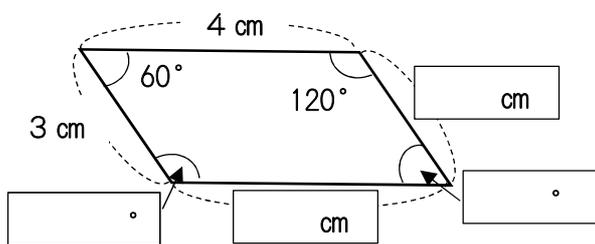


(4)

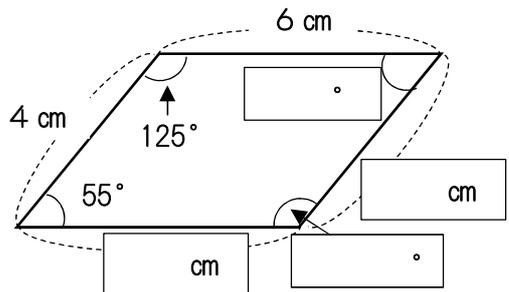


2 下の平行四辺形とひし形について、 にあてはまる数をかきましょう。

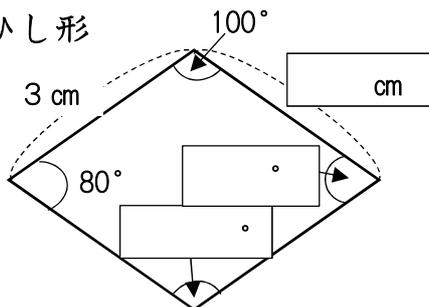
(1) 平行四辺形



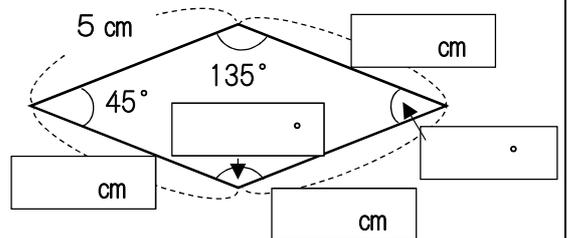
(2) 平行四辺形



(3) ひし形

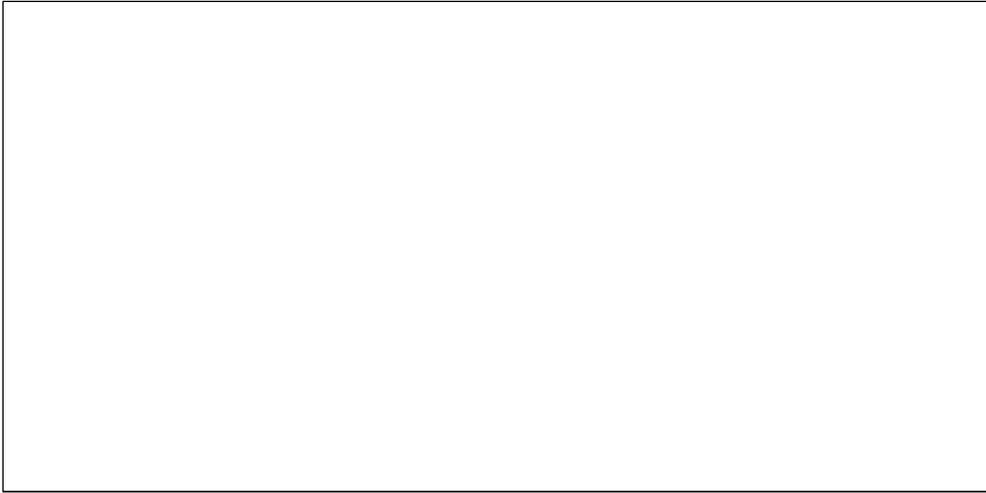


(4) ひし形



1 下のような四角形をかきましょう。

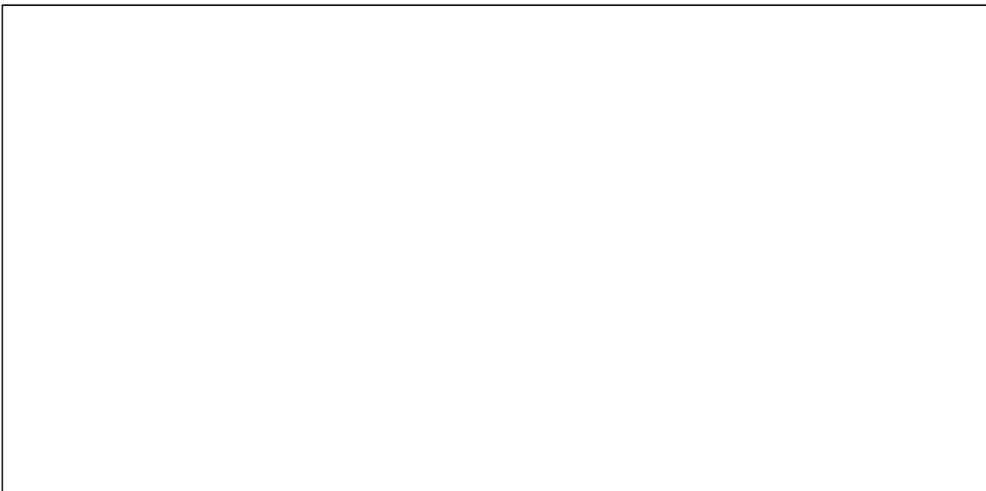
(1) たてが4 cm, 横が7 cmの長方形



(4) 1辺が4 cmの正方形



(3) 2つの辺が4 cmと6 cmの平行四辺形 (角度は, 自分で決めましょう。)



1 ( ) に、あてはまる小数をかきましょう。

(1) 1 L の  $\frac{1}{10}$  は, ( ) L です。

(2) 0.1 L の  $\frac{1}{10}$  は, ( ) L です。

(3) 0.01 L の  $\frac{1}{10}$  は, ( ) L です。

2 ( ) に、あてはまる数をかきましょう。

(1) 0.01 L の3こ分は, ( ) L です。

(2) 0.01 L の9こ分は, ( ) L です。

(3) 0.01 L の10こ分は, ( ) L です。

(4) 0.001 L の5こ分は, ( ) L です。

(5) 0.001 L の7こ分は, ( ) L です。

(6) 0.001 L の10こ分は, ( ) L です。

3 ( ) に、あてはまる数をかきましょう。

(1) 0.02 L は, 0.01 L を ( ) こ 集めた数です。

(2) 0.06 L は, 0.01 L を ( ) こ 集めた数です。

(3) 0.1 L は, 0.01 L を ( ) こ 集めた数です。

(4) 0.005 L は, 0.001 L を ( ) こ 集めた数です。

(5) 0.009 L は, 0.001 L を ( ) こ 集めた数です。

(6) 0.01 L は, 0.001 L を ( ) こ 集めた数です。

4 ( ) に、あてはまる数をかきましょう。

(1) 1を8こ, 0.1を3こ, 0.01を5こ, 0.001を7こ合わせた数は, ( ) です。

(2) 42.195は, 10を( )こ, 1を( )こ, 0.1を( )こ, 0.01を( )こ, 0.001を( )こ 合わせた数です。

(3) 富士山の高さは, 3776mです。kmを単位にして表すと, ( ) km になります。

小数点をどこにうつとよいでしょう。

(4) 6m15cmを mを単位にして表すと, ( ) m になります。

1 小数の3.456のしくみを考えます。( )に、あてはまる数をかきましょう。

- (1) 3は、 $\dots\dots 1$ が ( )こ
- (2) 0.4は、 $\dots\dots 0.1$ が ( )こ
- (3) 0.05は、 $\dots\dots 0.01$ が ( )こ
- (4) 0.006は、 $\dots\dots 0.001$ が ( )こ 集まった数です。

2 小数の6.45は、0.01を何こ集めた小数かを考えます。

( )に、あてはまる数をかきましょう。

- (1) 0.05は、0.01を ( )こ 集めた数です。
- (2) 0.4は、0.01を ( )こ 集めた数です。
- (3) 6は、0.01を ( )こ 集めた数です。
- (4) 6.45は、0.01を ( )こ 集めた数です。

3 下の小数は、それぞれ0.01を何こ集めた数ですか。

( )に、かきましょう。

- (1) 0.06は、 ( )こ 集めた数です。
- (2) 0.15は、 ( )こ 集めた数です。
- (3) 0.23は、 ( )こ 集めた数です。
- (4) 2.34は、 ( )こ 集めた数です。
- (5) 3.05は、 ( )こ 集めた数です。
- (6) 3.5は、 ( )こ 集めた数です。
- (7) 1は、 ( )こ 集めた数です。

4 小数の5.089について、答えを( )に、かきましょう。

- (1) 9は、何の位の数字ですか。( )
- (2) 8は、何の位の数字ですか。( )
- (3) 0は、何の位の数字ですか。( )
- (4) 5は、何の位の数字ですか。( )

5 次の数を大きい順に、かきましょう。

- (1) [8.3, 8.25, 8.31] ( )
- (2) [4.071, 4.701, 4.007] ( )

1 小数の4.56について、( )の中にあてはまる数をかきましょう。

- (1) 4.56は、4と( )を合わせた数です。
- (2) 4.56は、4.5と( )を合わせた数です。
- (3) 4.56は、1を4こ、0.1を( )こ、0.01を( )こ集めた数です。
- (4) 4.56は、0.01を( )こ集めた数です。

2 小数1.2について、下の問題に答えましょう。

- (1) 10倍にした数は、( )です。
- (2) 100倍にした数は、( )です。
- (3)  $\frac{1}{10}$ にした数は、( )です。
- (4)  $\frac{1}{100}$ にした数は、( )です。

小数点の位置を左右どちらに、いくつ分動かせばよいか考えよう。

3 ( )の中に、あてはまる数をかきましょう。

- (1) 5.7kgと0.02kgをあわせた重さは、( )kgです。
- (2) 0.01kgを100こ集めた重さは、( )kgです。
- (3) 9.58は、0.01を( )こ集めた数です。
- (4) 9.58は、1を( )こ、0.1を( )こ、0.01を( )こ合わせた数です。
- (5) 9.58は、9と0.5と( )を合わせた数です。
- (6) 9.58は、9より( )大きい数です。

4 ( )の中の単位で表しましょう。

- (1) 2 m 4 5 cm (m) ( ) m )
- (2) 1 kg 3 4 0 g (kg) ( ) kg )
- (3) 3 kg 7 5 g (kg) ( ) kg )
- (4) 0.2 km (m) ( ) m )

5 に、あてはまる数をかきましょう。

- (1) 5.32 — 5.33 —  — 5.35 —
- (2) 3.208 —  — 3.21 —  — 3.212

つぎの、3つのことに気をつけて 計算しましょう。

- ① 位をそろえる。
- ② 上の小数点にそろえて、答えの小数点を うつ。
- ③ 答えの終わりにつく いらぬ0を シャ線Qで 消す。

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 6.3 \\ + 2.65 \\ \hline \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 2 \\ + 3.63 \\ \hline \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 75.47 \\ + 4 \\ \hline \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 85.3 \\ + 4.67 \\ \hline \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 58.4 \\ + 1.639 \\ \hline \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 6.7 \\ + 73.39 \\ \hline \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} 5.4 \\ + 0.65 \\ \hline \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r} 3.47 \\ + 6.6 \\ \hline \end{array}$$

(9)

$$\begin{array}{r} 3.78 \\ + 5.52 \\ \hline \end{array}$$

(10)

$$\begin{array}{r} 0.33 \\ + 0.67 \\ \hline \end{array}$$

(11)

$$\begin{array}{r} 4.17 \\ + 5.83 \\ \hline \end{array}$$

(12)

$$\begin{array}{r} 6.79 \\ + 4.21 \\ \hline \end{array}$$

(13)

$$\begin{array}{r} 0.355 \\ + 0.645 \\ \hline \end{array}$$

(14)

$$\begin{array}{r} 0.37 \\ + 0.73 \\ \hline \end{array}$$

(15)

$$\begin{array}{r} 16.48 \\ + 83.52 \\ \hline \end{array}$$

つぎの、3つのことに気をつけて 計算しましょう。

- ① 位をそろえる。
- ② 上の小数点にそろえて、答えの小数点を うつ。
- ③ 答えの終わりにつく いらぬ0を シャ線Qで 消す。

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 6.35 \\ - 3.21 \\ \hline \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 78.96 \\ - 2.85 \\ \hline \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 76.89 \\ - 3.5 \\ \hline \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 82.57 \\ - 7.61 \\ \hline \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 54.62 \\ - 5.33 \\ \hline \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 6.53 \\ - 5.49 \\ \hline \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} 5.3 \\ - 4.65 \\ \hline \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r} 6.5 \\ - 5.43 \\ \hline \end{array}$$

(9)

$$\begin{array}{r} 0.5 \\ - 0.116 \\ \hline \end{array}$$

(10)

$$\begin{array}{r} 6 \\ - 0.47 \\ \hline \end{array}$$

(11)

$$\begin{array}{r} 1 \\ - 0.53 \\ \hline \end{array}$$

(12)

$$\begin{array}{r} 3 \\ - 0.91 \\ \hline \end{array}$$

(13)

$$\begin{array}{r} 1.354 \\ - 0.744 \\ \hline \end{array}$$

(14)

$$\begin{array}{r} 14.1 \\ - 5.63 \\ \hline \end{array}$$

(15)

$$\begin{array}{r} 74.47 \\ - 63.53 \\ \hline \end{array}$$

1 次の計算をしましょう。

(1) $\begin{array}{r} 6.35 \\ + 4.57 \\ \hline \end{array}$	(2) $\begin{array}{r} 4.83 \\ + 2.2 \\ \hline \end{array}$	(3) $\begin{array}{r} 6 \\ + 5.62 \\ \hline \end{array}$	(4) $\begin{array}{r} 8.94 \\ + 1.06 \\ \hline \end{array}$
(5) $\begin{array}{r} 7.23 \\ - 4.16 \\ \hline \end{array}$	(6) $\begin{array}{r} 9.37 \\ - 8.67 \\ \hline \end{array}$	(7) $\begin{array}{r} 5.21 \\ - 3.4 \\ \hline \end{array}$	(8) $\begin{array}{r} 4 \\ - 3.83 \\ \hline \end{array}$

2 次の計算をしましょう。

(1) $\begin{array}{r} 3.45 \\ + 2.48 \\ \hline \end{array}$	(2) $\begin{array}{r} 4.85 \\ + 2.491 \\ \hline \end{array}$	(3) $\begin{array}{r} 5.472 \\ + 4.428 \\ \hline \end{array}$
(4) $\begin{array}{r} 7.04 \\ - 6.27 \\ \hline \end{array}$	(5) $\begin{array}{r} 16.7 \\ - 0.85 \\ \hline \end{array}$	(6) $\begin{array}{r} 5 \\ - 3.26 \\ \hline \end{array}$

3 さとうが、1.3kgあります。720g使うと、のこりは、何kgになるでしょう。

式

答え

4 0, 4, 5, 6を1回ずつ使って、 $\frac{1}{1000}$ の位までの、小数をつくり  
ます。いちばん大きい数をかきましょう。

( 答え  .    )

「6.540」は、「6.54」ということになるので、 $\frac{1}{1000}$ の位までの  
小数には、なりません。